

学会理事選挙に先立ち

日本染色体遺伝子検査学会 理事
公財) 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 血液治療センター
清水 雅代

先日、日本染色体遺伝子検査学会雑誌第32巻1号が出来上がり皆様のお手元に届いていると思います。今回より表紙もリニューアルし目次が付きすっきりとしたデザインになりました。加えてホームページも爽やかで項目も整理されアクセスしやすくなりました。

本学会も1984年の(旧名称:染色体検査学会)発足以来、数多くの理事長、ならびに役員により支えられてきました。そして、今年は平成27年度以降の理事改選を迎えます。

来る8月18日~9月5日投票に先立ちまして役員の主な役割をご紹介します。まず、多様な理事長をサポートする「**理事長補佐**」、学会全体を司り舵を取る「**事務局長**」、会員の入・退会など情報を取りまとめ会費納入管理をしたり、メールで勉強会などの情報を発信したりする「**会員管理**」、年2回発行の学会誌を作成する「**編集委員**」、会員のスキルアップを促し認定制度に関する情報を収集する「**認定制度委員**」、フォトサーベイや各種講演会で目あわせや専門技術向上を提供する「**標準化精度管理委員**」、学会の看板となるホームページをアップし会員に役立つ情報を提供する「**ホームページ委員**」、学会運営に関する会計内容を確認する「**会計監査**」そして、これらの役員を公平に選出し活気ある専門学会に導いてくれる「**選挙管理委員**」があります。

選挙に選ばれた役員たちは、年一回行われる学術集会前日の理事会で分担業務内容の報告と次年度の計画を提案します。会議で意見交換の後、決定事項が総会に提出されますが、至急相談が必要な案件については、メールでWeb会議を行うこともあります。これらの役員が、将来有能な若い会員で構成され活発な学会運営が行われることを希望いたします。(役員選挙の詳細につきましては、メール会員および学会HPに掲載を予定しています。)



JACGA

日本染色体遺伝子検査学会

<http://www.jacga.jp/>